



よしうんどう

吉田通信

第55号
【2019年4月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆私たちが新卒採用を続ける理由◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第55号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、私たちは今、新卒採用に力を入れております。採用難と言われて久しく、完全な売り手市場で、学生を新卒で採用することの難しさをここ数年痛感しております。とくにこの春入社の新卒に関しては本当に難しく、3月になってやっと一人、若手をぎりぎり採用できたというのが現状です。それでも、なんとか今年も途切れず採用できたことを嬉しく思っております。

そして、来春入社の新卒採用活動がすでに始まっているわけですが、そのためのチームを作りました。昨年入った男の子と、一昨年、それからその前の年に入った女の子の計3名、年齢的にも学生に近いその若手3名が、通常業務と兼務ですがチームを組み、さっそく合同企業説明会にも出ております。3月に2回、そして、5月、6月にも合同企業説明会に出る予定です。

なぜそこまで新卒採用に力を入れるのか。それは、会社の未来のためです。若手は会社の未来を担っていく人材です。もちろん中途もそうですが、毎年、定期的に3人から5人は採用していないと、会社は先細りしてしまいます。短期的に見れば、採用を控えた方が採用費も人件費も抑えられて良いのかもしれませんが、しかし、長い目で見れば、人を採らない（採れない）ことで、確実に会社は弱っていきます。採用を続けることで、先細りを防ぐことができ、また、若手を採用し続けることで、教える立場になる先輩社員たちの成長にも繋がります。

だからこそ、採用難と言われる中でも、なんとか採用できるように、力を入れている（お金と手間を掛けている）わけです。ちなみに、吉運堂として、採用したいのは「価値観を共有できる人」、「素直な人」、「気配りができる人」、「すぐに行動ができる人」です。

長年に渡り吉運堂を支えてくれている人たちも、いずれは定年を迎えます。今後、ますます若手の採用は難しくなっていくとは思いますが、なんとか頑張って採用をしていこうと思っています。



◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございました。さて、この春、娘が大学生になりました。受かった大学が遠方だったので、引っ越しが必要でした。住む所を決め、家財も一式揃え、この春は家族4人揃ってのお花見は無理だなあと諦めていたところ、なんと、引っ越し直前になって、自宅から通える大学の追加合格の知らせが！急遽、新居から家財から全てをキャンセル。今、娘は自宅から通っております。こんなことって、あるんですね…。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史